



平成 27 年 4 月 14 日

各 位

会 社 名 久光製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 中富 博隆
(コード番号:4530 東京、名古屋、福岡)
問合せ先 執行役員 広報室室長 金成 俊英
(TEL 03-5293-1732)

**HP-3000(経皮吸収型パーキンソン病治療剤)の
国内第 相比較臨床試験開始のお知らせ**

久光製薬株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役社長執行役員:中富博隆、以下「久光製薬」)は、経皮吸収型パーキンソン病治療剤(開発コード:HP-3000、一般名:ロピニロール塩酸塩、以下「本剤」)の国内第 相比較臨床試験を開始致しましたので、お知らせします。

第 相比較臨床試験では、L-dopa(レボドパ)を併用するパーキンソン病患者を対象に、本剤を1日1回投与した際の有効性、安全性について、プラセボおよび実薬(経口剤)を対照に検討します。

本剤は、久光製薬のTDDS(Transdermal Drug Delivery System:経皮薬物送達システム)技術を用いて開発した経皮吸収型製剤です。安定した血中薬物濃度を維持し効果を持続させることで、パーキンソン病治療の新たな選択肢となることを期待しております。

本剤の開発につきましては、既に昨年12月よりパーキンソン病患者を対象とした第相長期臨床試験を開始しています。

今後、平成29年度中の製造販売承認申請を目指してまいります。

以上